

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	生理学 4
科目基礎情報					
開設学科	鍼灸科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	東洋療法学校協会 指定教科書				
担当教員情報					
担当教員	岡安 維蓉		実務経験の有無・職種	有・医師、医学博士、鍼灸師	
学習目的					
臨床活動を行う際に必要な知識である、「人体の機能」について詳細に学ぶ。疾病を理解するうえで、正常な機能を知ることが重要な基礎知識である。また、他の医療関係者との共通言語として用語を理解し身に付けることが目的である。					
到達目標					
鍼灸の学習を進めるうえで必要な正常な機能に関する知識を修得する。医療の基礎となる用語を理解し身に付けることが必要となる。そのうえで人体の生命活動のシステムを学び人体に対しての理解を深める。細胞レベルから人体の恒常性を維持するための種々の特性を学び理解する。					
教育方法等					
授業概要	生理学を学ぶ意義理解する。人体の生命活動を細胞レベルから理解する。細胞の代謝に関わる基本を理解することから始まり、体内環境に関する恒常性について理解する。生殖、内分泌に関する理解を深める。中枢神経系、末梢神経系の機能を理解する。骨格筋の機能を理解する。				
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。 課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	100%	期末試験（筆記試験）		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	0%			
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	生殖およびホルモン		精巣の構造・精巣から分泌されるホルモンと働きを理解する		
2回	生殖およびホルモン		卵巣の構造・卵巣から分泌されるホルモンの働きを理解する		
3回	成長と老化		発育時期成長の特徴・生理的老化の特徴を理解する		
4回	神経系：総論		神経系とは・分類・ニューロンの構造と働き・静止膜電位を理解する		
5回	神経系：総論		活動電位・興奮伝導・神経線維分類を理解する		
6回	神経系：総論・末梢神経系		興奮伝達・シナプス伝達と神経伝達物質・末梢神経系の分類と働きを理解する		
7回	神経系：中枢神経系		中枢神経系の分類・統合機能の概要・脊髄機能・脳幹機能を理解する		
8回	神経系：中枢神経系		延髄・橋・中脳の位置と働き・間脳の位置と働きを理解する		
9回	神経系：中枢神経系		視床下部の位置と働き・小脳の位置と働きを理解する		
10回	神経系：中枢神経系		大脳の位置と働き・脳脊髄液を理解する		
11回	神経系：自律神経系		特徴・交感神経・副交感神経・自律神経調節の特徴・		
12回	神経系：自律神経系		神経伝達物質と受容体・自律神経の中核・自律神経反射を理解する		
13回	筋：骨格筋		筋の分類・骨格筋の構造と働きを理解する		
14回	筋：骨格筋		筋の収縮の仕組み・筋のエネルギー供給の仕組みを理解する		
15回	総合		年間のまとめを行う		